第3回 U-8・U-10フットサルリーグ チャンピオンズカップ2027
開催要項

1. 主　　旨　この世代のフットサル競技の普及と技術の向上を図ると共に、健全な精神と社会マナーを育み、併せて各地区との交流を図る場として開催する。
2. 名　　称　第3回 U-8・U-10フットサルリーグ チャンピオンズカップ2027
3. 主　　催　公益財団法人北海道サッカー協会・一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主　　管　一般社団法人札幌地区サッカー協会・特定非営利活動法人札幌フットサル連盟
5. 後　　援　北海道・北海道教育委員会・公益財団法人北海道スポーツ協会
   札幌市・札幌市教育委員会・一般財団法人札幌市スポーツ協会
6. 協　　賛　株式会社ミカサ
7. 期日・会場　2027年3月20日(土)～21日(日)
   ○札幌市清田区体育館・温水プール
   札幌市清田区平岡1条5丁目4−1 TEL：011-882-9500
   ○札幌市南区体育館
   札幌市南区川沿4条2丁目2−1 TEL：011-571-5171
8. 参加資格　⑴ 本年度(公財)日本サッカー協会(以下、「JFA」という)に加盟登録したチームに所属していること。U-8カテゴリー(以下、「U-8」という)は、小学校2年生以下、U-10カテゴリー(以下、「U-10」という)は、小学校4年生以下の選手により本大会のために構成されたチームとする。女子のみで構成されるチームに限り、U-8は小学校3年生まで、U-10は小学校5年生までの参加を認める。
   U-8カテゴリー選手のKICKOFF登録は、必須としない。
   なお、未就学児の参加は認めない。チームの監督は、チームを掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。
   ⑵ 前項のチームに所属する選手であること。選手の性別は問わない。
   ⑶ U-8は、オーバーエイジ(小学校3年生)を1チーム4名まで登録することができるが、ピッチ上でプレーできるのは1名以内とする。(選手の性別は問わない。)
   ⑷ 選手は、本大会において複数のチームで参加できない。
   ⑸ 下記の(公財)北海道サッカー協会(以下、「HKFA」という。)フットサル大会登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
   なお、U-10のみ適用し、U-8の納入は不要とする。
   ① フットサルチームの場合： 登録料 2,000円
   ② サッカーチームの場合： 登録料 4,000円
   ⑹ 当該年度の(一社)北海道フットサル連盟(以下「HFF」という)に加盟したチーム。(HFFのフットサル年間加盟登録料の納入を以って加盟したチームとする)
   ※2026年度においては、U-8・U-10フットサルリーグに参加するチームに対し、U-12チームとの重複登録および育成年代の普及を考慮し、HFF年間加盟登録料を徴収しないものとする。
   ⑺ 外国籍選手は1チームあたり3名まで登録できる。
   ⑻ 15地区で開催されたリーグ戦、もしくは、トーナメント大会で上位の成績を収めたチームの参加を原則とし、所属地区サッカー協会フットサル委員長、もしくは、所属地区フットサル連盟の承認を得たチームとする。または、本大会実行委員会が認めたチームとする。
   ⑼ 下記17条⑴に基づき、審判員を1名以上帯同させること。
9. 参加チームおよびその数　⑴ U－8： 原則8チームとし、U-10の参加チームに帯同しての参加を必須とする。U-8のみでの参加は認めない。参加チーム数は、申込状況に応じて変更される場合がある。

⑵ U-10: ① 原則24チームとし、15地区サッカー協会より1チーム以上の出場を基本とする。
② 昨年度の出場枠を参考とし以下の通りとする。
札幌地区:5チーム、千歳地区:3チーム、北空知地区:2チーム
旭川地区:2チーム、釧路地区:2チーム
他の10地区は各1チームとし、合計24チームとする
③ 参加チーム数が24チームに不足する場合、HKFAフットサル委員会が調整を行う。

10. 大会形式 ⑴ 原則1グループ4チームによる予選ラウンド(総当たり1回戦)および決勝ラウンド(トーナメント方式)を行う。ただし、参加チーム数により変更・調整する場合がある。

⑵ 予選ラウンドの順位決定方法:
順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
なお、下記の「当該チーム内」とは、同一ブロックで勝点合計が異なるチームを除き、勝点合計が同一のチーム同士で比較すること。
① 当該チーム内の対戦成績
② 当該チーム内の得失点差
③ 当該チーム内の総得点数
④ グループ内での総得失点差
⑤ グループ内での総得点差
⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
(ア) 警告1回 1ポイント
(イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
(ウ) 退場1回 3ポイント
(エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
⑦ 抽選

⑶ 決勝ラウンドは、予選ラウンド各グループの成績上位の6チームと各グループ2位の成績上位2チームによる8チームのノックアウト方式で行う。

⑷ グループ2位の残り4チームとグループ3位の成績上位4チームによる8チームの交流トーナメント戦を行う。

⑸ グループ3位の残り2チームとグループ4位の6チームによる8チームの交流トーナメント戦を行う。

⑹ U-8については、交流戦を行う。(1チームあたり数試合は保障する。)

11. 競技規則 大会実施年度のJFAフットサル競技規則による。

12. 競技会規定 以下の項目については、本大会の規定を定める。

⑴ ピッチサイズは、原則32m×16mとするが、体育館の仕様により変更する場合がある。

⑵ 試合球は、ミカサ製フットサル3号ボール(FS350E-BK)とする。

⑶ 競技者の数
① 競技者の数:5名
② 交代要員の数:9名以内とする。
③ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内

⑷ ベンチに入ることのできる人数は12名以内(交代要員9名、役員3名以内)とする。

⑸ 試合開始時に競技規則に定める試合成立の選手数に満たない場合は、棄権試合とし、0対5とする。

⑹ 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

⑺ ユニフォーム
① JFAユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。ただし②以下については、一部本大会の緩和規程として採用する。

② フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。ただし、グラスルーツ大会として正副のユニフォームが揃わない(チーム事情により1組しか用意できない)場合は、あらかじめその旨を大会主管協会に報告し承認を受ける。ビブス着用も認める。
※なお、大会主催者が認めた場合に限り、デザインやロゴが異なっていても同系色のユニフォームであれば着用を可能とする。

③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合(その逆の場合も)、シャツの交換のみでも良いこととする。また、その場合、ゴールキーパーとして登録しているユニフォームでなくても良いものとする。

⑤ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

⑥ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

⑦ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくてよい。

⑧ アンダーシャツ、タイツ(スパッツ)の色は問わないが、チーム内で同色のものを着用する。

⑨ キャプテンのアームバンド着用は任意とし、色や文字も問わない。

⑩ ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合に認められる。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

⑻ 靴: キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのものとする。ただし、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。なお、チーム役員にも適用する。

⑼ ビブス: 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

⑽ 試合時間: 20分間(各ピリオド10分間)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間(1P終了から2P開始前まで)とする。ただし、参加チーム数により、プレーイングタイムの適用と試合時間の調整を行う場合がある。

⑾ 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
予選ラウンドは引分けとし、決勝ラウンドは、PK戦により勝敗を決定する。

13. 懲　　罰

⑴ 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。

⑵ 本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

⑶ 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手等は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

⑷ 前項により出場停止処分を受けたとき、また、本大会の終了時に、警告の累積は消滅する。

⑸ 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、他の大会に持ち越さない。

⑹ 本大会の大会規律委員会は、出場停止処分2試合までの懲罰問題を処理する。

⑺ 大会規律委員会の委員長は、本大会の運営委員長とし、委員は2名以上で構成すること。

⑻ その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

14. 参加料等

⑴ U-10カテゴリーの参加料は、26,000円～28,000円(消費税率10%込)の範囲とし、参加チーム数の確定後、各参加チームに通知する。
⑵ U-8カテゴリーの参加料は無料とする。
⑶ 参加料の納入期限は、別途定めて各参加チームに通知する。
⑷ 参加料は、15.参加申込－⑻－申込先(C)に記載されている振込口座に納入すること。

15. 参加申込

⑴ 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名、役員4名とする。
⑵ 参加申込は、所定の書式(下記⑻申込先(A)に記載の a～c)を下記⑹の期日までに申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てにE-mailで送付すること。チームから提出された書式 a～c は、所属地区サッカー協会を通じて、申込先(B)および(C)に送付される。
※チームは事前に所属地区サッカー協会の申込みアドレスを確認すること。
⑶ ユニフォームに広告の掲示があるチームは、申込締切日までにJFAから受領したｃユニフォーム広告掲示回答書写しを提出すること。当該書式の写しが無い場合(申請中含む)は、今年度のユニフォーム広告掲示申請書と振込明細書写しを申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てにE-mailで送付すること。
各チームにおける本大会の初戦の4日前までに回答書の提出がない場合は、当該ユニフォームの着用を認めない。ただし、該広告部分をユニフォームと同色の布等により四辺を縫い付けて覆った場合は着用を認める。
⑷ 親権者の承認印のある親権者同意書を(B)に送付すること。なお、2026年度中に提出済みの場合は不要。
⑸ 申込締切日: 2027年2月9日(火) 17時まで
⑹ 本大会への参加チームがない地区サッカー協会は、上記⑸に定める期日までに、申込先(B)および申込先(C)の両方に、E-maillにてその旨を連絡すること。
⑺ 上記⑹申込締切日以降の参加申込書の内容変更について、以下の通りとする。
所属地区サッカー協会を通じて所定の書式にて提出すること。
・選手の変更は、2027年2月26日(金) 15時まで認める。
・役員の変更は、2027年3月17日(水) 15時まで認める。
⑻ 申込先(A) 所属地区サッカー協会事務局
a 参加申込書(E-mail)
※選手およびチームの登録番号を必ず記載のこと。
b プライバシーポリシー同意書(E-mail)
c ユニフォーム広告掲示回答書写し(E-mail)
申込先(B) (公財)北海道サッカー協会
〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41
北海道フットボールセンター 内
TEL:011-825-1100 FAX :011-825-1101
・親権者同意書(郵送) ※チーム対応
申込先(C) (一社)札幌地区サッカー協会
〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-5
札幌市中島公園体育センター2F
TEL/FAX:011-531-7553
E-mail: taikai-sfa@sfa-rc.net
・参加料 確定次第別途通知
・大会参加料振込口座
北洋銀行 東屯田支店 普通 3535541
(口座名) 一般社団法人札幌地区サッカー協会
※必ずチーム名を記載すること。

16. 組み合わせ

組み合わせは、大会実行委員会にて事前抽選し決定する。なお、組み合わせ結果はHKFAの公式ホームページにて確認すること。
https://www.hfa-dream.or.jp/ (大会情報・フットサル)

17. 審判およびオフィシャル
⑴ JFAフットサル4級以上の資格を有する審判員を1名以上帯同させること。(主審の経験があることが望ましい。)
⑵ 帯同審判員は、チーム役員(監督を含む)を兼ねることができるが、担当する審判業務を優先すること。

18. 監督会議
⑴ 日　時 ： 2027年3月10日(水) 19時30分から
⑵ 会　場 ： WEB 会議方式

19. 開会式
行わない。

20. 表彰および閉会式
⑴ 優勝、準優勝チームには、HKFAより表彰状およびトロフィー、HFFより表彰状を授与する。第3位のチームに賞状を授与する。各カテゴリーの交流トーナメント優勝チームには、HKFAおよびHFFより表章状を授与する。
⑵ 決勝ラウンドの出場チームの選手の中から1名に、HKFAよりMVP賞を授与する。
⑶ 決勝ラウンドの表彰式ならびに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場にて行う。
⑷ 交流トーナメントの表章式は、試合終了後に試合会場にて行う。

21. 負傷および事故の責任
⑴ 大会期間中の負傷および事故(物損を含む)の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師および救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
⑵ 選手はスポーツ安全保険またはそれに準じた保険(物損等損害賠償が対象となるもの)に加入していること。
⑶ 競技の如何を問わずチームの行為に起因して施設や用具を破損した場合は、当該チームがその実費を弁償すること。

22. そ の 他
⑴ マッチコーディネーションミーティングは実施しないが、試合開始40分前に会場運営責任者・審判員・当該チーム役員にてユニフォーム合わせを実施する。
⑵ メンバー提出用紙は、ユニフォーム合わせの際に提出すること。
⑶ 各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。 ※選手証とは、JFA Web登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものである。選手証は、必要がある場合は提示しなければならない。
⑷ チームの監督は、監督会議の出席および各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合は、速やかに所属地区協会を通じて監督代行届に理由および代理出席者(参加申込書記載の役員から)の氏名を記載してHKFA事務局に電子メールにて提出すること。
試合において事前に監督を代行する場合は、所属地区サッカー協会を通じて監督代行届を大会運営委員長に届け出すること。また、不測の事態等のやむを得ない事情により監督が欠席する場合は、電話等で会場運営責任者に連絡すること。
会場運営責任者は事後に大会運営委員長に報告すること。
① 監督会議を無断欠席した場合は、大会規律委員会にて処分を協議する。
② 試合当日に無断欠席した場合は、当該試合は棄権試合とする。
⑸ 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
⑹ 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会実行委員会において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
⑺ 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
⑻ 本大会にあたっては、以下通知の通りとする。
『新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴う今後のHKFA主催事業について(通知)』
https://www.hfa-dream.or.jp/wp-content/uploads/2024/03/HKFACOVID-19Category5Update.pdf
⑼ 組み合わせ決定後に参加者が参加を辞退した場合、既に支払われた参加料については返却しないこととする。
⑽ 本開催要項に記載のない事項については、HKFAフットサル委員会および大会運営委員会にて決定する。

以上